

緊急地震速報を適切に利用するために必要な受信端末の機能及び配信能力に関するガイドラインの一部改正

頁	現行	修正
29	<p>緊急地震速報(業)の館内放送を行う場合は、短い猶予時間の中で適切な行動を促す必要があるため、<u>最初に、NHKチャイム音を2回鳴らした後、「地震です。落ち着いて身を守ってください。」の文言を2回繰り返し、緊急地震速報(業)が提供されたことと、揺れに対してとるべき行動を端的に伝えることを推奨する。NHKチャイム音は、他の電子音に似ていない、多くの人に聞き取りやすい、ある程度危険を知らせるイメージがある一方で慌てて混乱させることがない、既にテレビやラジオで聞き慣れている人も多く緊急地震速報(業)の報知音として認識されやすいという理由から不特定多数向けの報知音として推奨する。</u></p>	<p>緊急地震速報(業)の館内放送を行う場合は、短い猶予時間の中で適切な行動を促す必要があるため、<u>不特定多数向けの報知音としてNHKチャイム音(最大予測震度5弱以上の場合のみ)を使用して、緊急地震速報(業)が提供されたことと、揺れに対してとるべき行動を端的に伝えることを推奨する。NHKチャイム音を推奨するのは、他の電子音に似ていない、多くの人に聞き取りやすい、ある程度危険を知らせるイメージがある一方で慌てて混乱させることがない、既にテレビやラジオで聞き慣れている人も多く緊急地震速報(業)の報知音として認識されやすいという理由からである。</u></p> <p>(NHKチャイム音の放送例)</p> <p>最初にNHKチャイム音を2回鳴らした後、「地震です。落ち着いて身を守ってください。」の文言を2回繰り返す。</p>
35	<p>緊急地震速報(業)の報知音としては、(1)端末利用者が施す措置で端末利用者に推奨している<u>NHKチャイム音</u>の他に、REIC[特定非営利活動法人リアルタイム地震情報利用協議会]のサイン音、一般的なアラーム音等がある。</p>	<p>緊急地震速報(業)の報知音としては、(1)端末利用者が施す措置で端末利用者に推奨している<u>NHKチャイム音(最大予測震度5弱以上の場合のみ)</u>の他に、REIC[特定非営利活動法人リアルタイム地震情報利用協議会]のサイン音、一般的なアラーム音等がある。</p>